専門教育科目 講義科目

授業科目名	ロジカルスピーキング	科目コード	配当年次	単位
担当教員	串田　敏美	HH51	1	2

科目の概要

話す相手が多様化し、話す内容も複雑化している現代のビジネスシーンでは、単に思いついたことを話すのではなく、論理的な話し方、つまりロジカルスピーキングをベースにした「話す技術」を用いて話さなければならない場面が増加してきている。
本科目では、ロジカルスピーキングの基本と技術、ロジカルな議論と会議の進め方について学び、ビジネスシーンで活用できる論理的な話し方の習得を目指す。

科目の到達目標

①ロジカルスピーキングの基本を理解し、分かりやすいロジカルスピーキング実現のための技術を理解できる。
②ロジカルな議論および会議の進め方について理解できる。

テキスト	『ロジカルスピーキング』生方 正也,産業能率大学,2012年

テキストの読み方

①ロジカルスピーキングの必要性や特徴・メリットを把握し、スピーキングの特徴・基本原則、論理展開の基本を理解し、分かりやすいロジカルスピーキングを実現するためのテクニックを理解する。
②複数の人が意見を交換しながら全体としての結論を出していく議論の場に欠かせない、ロジカルに聞き、応答するテクニックを理解する。
③ロジカルな議論の場としての会議について、参加者と進行役(ファシリテーター)の視点からの望ましい運営の仕方を理解する。

単位修得の方法

リポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、２単位を修得できる。